

# ありがとうございます

(平成19年度)

## 奉仕活動(ボランティア・訪問等)

白鷹町職労女性部様 ご 詠 歌 様  
 日赤奉仕団こぶし会様 ママさんコーラス様  
 仲町婦人部まんさくの会様 アーレスティー山形株様  
 仲町町内会婦人部様 山形中央信用組合様  
 仲 町 有 志 様 さ ん さ ら 様  
 コールホワイト様 ほ ほ え み 会 様  
 メ イ ク 様 アマチュア歌謡研究会様

なかよし会様 白鷹町立西中学校様  
 白鷹民踊愛好会様 白鷹町立東中学校様  
 大 滝 い せ 様 白鷹町立鮎貝小学校様  
 樋 口 舞 子 様 ひがしね保育園様  
 鮎貝語り部の会様 あらと保育園様  
 創作舞踊様 よつば保育園様  
 花 柳 会 様 あゆかい保育園様  
 荒 砥 教 会 様 こぐわ保育園様  
 荒 砥 高 等 学 校 様 仙台医療福祉専門学校様  
 長井工業高等学校様 仙台長谷柳絮医療福祉専門学校様  
 南 陽 高 等 学 校 様 山口の里づくり委員会様  
 置賜農業高等学校様 長井女獅子連様



## 平成19年度社会福祉法人白鷹福祉会決算状況

一般会計 白鷹福祉会合算  
(本部・白光園・白光園DSC・はっぴーDSC・白鷹陽光学園)

### 貸借対照表

(平成20年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部	負債及び純資産の部
流動資産 594,141	流動負債 38,680
固定資産 2,722,528	固定負債 215,476
	<b>負債の部合計 254,156</b>
	基本金 700
	国庫補助金等特別積立金 1,849,829
	その他の積立金 468,700
	次期繰越活動収支差額 743,284
	<b>純資産の部合計 3,062,513</b>
<b>資産の部合計 3,316,669</b>	<b>負債及び純資産の部合計 3,316,669</b>

※詳細は法人事務所において閲覧等の方法により開示します。

### 事業活動収支計算書

(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

事業活動支出 1,131,231	事業活動収入 1,193,608
事業活動外支出 13,465	事業活動外収入 15,446
特別支出 734	特別収入 657
<b>計 1,145,430</b>	<b>計 1,209,711</b>
当期繰越活動収支差額計 64,281	
前期繰越活動収支差額 679,003	
その他の積立金積立額 0	
次期繰越活動収支差額 743,284	

## 平成19年度在宅福祉支援事業利用状況

### ●短期入所事業

利用者実数	1日平均利用者数	利用延人数
178名	29.4名	10,749名

### ●白光園デイサービスセンター事業

利用者実数	1日平均利用者数	利用延人数
150名	23.53名	8,563名

### ●はっぴーデイサービスセンター事業

利用者実数	1日平均利用者数	利用延人数
125名	26.13名	9,485名

### ●居宅介護支援事業

利用者延人数	ケアプラン件数
3,574名	2,854件



# 今、思うこと

白光園園長

遠藤れい子

四季折々の抜群の自然環境に恵まれた白光園も大変多くの方にご利用いただきながら、今年で29年目を迎えることができました。これもひとえに関係機関、利用者、家族の方々や地域の皆様と先達の皆様のお陰であると深く感謝申し上げます。

今、私は高齢者福祉を推進するうえで高齢者を取り巻く社会環境、特に人口の高齢化と社会変動(社会システムの量的質的変動)の様相を把握することが重要と考えています。日本における人口の高齢化だけでなく、地球規模での人口高齢化が進行していることから、世界人口全体で将来的に65歳以上人口の増加だけでなく、80歳以上人口が増加すると予想されています。日本の高齢化の特徴として、第

一に出生率の低下に伴う少子化の進展が影響している点があり、第二に人口減少社会において、急速な高齢化が見込まれること、そして第三に、後期高齢者(75才以上の高齢者)の増加に伴い、人口の女性化が進み、要介護者高齢者の増加が見込まれています。

おのずと社会や経済の全般的なあり方から高齢者福祉の政策や実践の変容の中で、この現実を受け止めて、今後の白鷹福祉会の高齢者福祉の推進を図る必要があると考えられます。誰しもが加齢による心身機能低下は不可避なもので、死はいつかは受容しなければなりません。白光園ではできるだけ健康感を保ちながら、より多くの生きる喜びを感じていただけるように、職員自身が明るく元気をモットー

に精一杯のサービス提供に向けて日々努力しています。そして、協力病院との強い連携の下に終末介護の充実を図り、家族の方々と共に最期まで個人の尊厳を保持させていただきながら、看取らせていただけるように多職種協働で努力しております。

今の日本はおかしいと言われるから久しいですが、高齢者に優しい社会でなければ少子化は解決ならず、国は滅びてしまうのではないかと、「未踏高齢社会」を目前にし、多様化している高齢者のニーズを思うと制度政策に不安を隠しきれない現状でもあります。しかし、制度が高齢社会対策のあるべき姿を実現する方向ではなく、財政主導で決められていく可能性があると、限りあるお金と社会資源を社会保障の充



実に活用できるような制度、政策の実現を強く望み、かつて日本人本来の穏やかで心豊かな思いやりにあふれた人と人との絆の復活が再生なることを望んで止みません。最後に高齢者福祉の担い手の一人として、今、利用されておられる方々の命の安全と幸せが将来の利用者の方々に継続できるように、地域の高齢者の方々が望まれる施設づくりを目指し、どんな環境変化の中においても、できることから地道に積み上げていく、心豊かで忍耐強い人材育成を図り、白鷹町の高齢者福祉の推進に全職員で寄与していきたいと考えています。